



上州ねぎ

碓氷安中地域

11月中旬～2月下旬

碓氷安中地域では、平成十八年から下仁田ネギと長ネギの中間特性を持ったネギの栽培を始めました。このネギは「上州ねぎ」の名前で売り出され、専用のロゴマークも作成されており、ブランドねぎとして人気があります。今年度は、二百戸の農家が十二畝程度栽培を行っています。

太くて長く、甘みがあるのが特徴で、鍋料理にはもちろん、ネギグラタンやホイール焼きなど、さまざまな料理でお楽しみいただけます。



ヤマトイモ

太田市

11月

出荷最盛期!

太田市では、畑のヤマトイモの葉が黄色く色づき、掘りたての新しいイモが出荷を迎えています。利根川によってもたらされた肥沃な水はけの良い畑で栽培されるヤマトイモは群馬を代表する特産品のひとつ。中でも太田市の尾島地区は全国にその名を知られるヤマトイモの名産地です。すやおろした「とろろ」は、お箸でつまめるほどの強烈な粘りと、コクのある風味が自慢。ほかのイモとはひと味違います。

旬の食材

もうすぐお届けします!



リンゴふじ

利根沼田地域

11月中旬

出荷最盛期!

利根沼田地域は県内一のリンゴの産地です。栽培の主力品種である「ふじ」の収穫が十一月中旬から始まり、直売用や贈答用として販売されます。

群馬県は、内陸性の気候のため、昼夜の温度差が大きいこと、日照時間が長いことなど、果樹栽培にとって良好な条件がそろっているため、とても美味しいリンゴが育ちます。また、この時期は紅葉見物とあわせて観光リンゴ園が賑わいます。



ハクサイ

高崎市国府地区

11月～3月

高崎市(旧群馬町)の国府地区は、昭和初期からハクサイの産地として知られ、その美味しさから「国府白菜」というブランド白菜として根強い人気を誇っています。出荷時には、独自の黄色の巻紙で包まれます。

中の葉は鮮やかな黄色で、甘みと柔らかさが特長です。ますます寒さが厳しくなるこれからの季節、アツアツの鍋メニューに群馬のハクサイを、ぜひご活用ください。

甘楽富岡地域

11月～4月

甘楽富岡地区ではキウイフルーツの栽培がさかんで、甘味と酸味のバランスが良い「ハイワード」を中心に栽培されています。十一月上旬から四月中下旬まで、長期間にわたり出荷されます。主に京浜市場へ出荷されるほか、地元直売所でも販売されます。キウイフルーツは食物繊維やビタミンCが豊富で、整腸・便秘予防に有効です。食後のデザートに、群馬のキウイフルーツを添えてみませんか。



キウイフルーツ

前橋市

11月下旬

前橋市では、クリスマスや正月向けを主力とした「やよいひめ」の出荷が始まります。「やよいひめ」は群馬県育成品種として平成十七年に品種登録されました。大きい粒と上品な鮮紅色が特長で、甘味と酸味のバランスが良く、実がしっかりとっていて日持ちも良いいちごです。

県内ではいちごの作付けの実に七割以上を「やよいひめ」が占めています。二月に大雪被害を受けたハウスも一部復旧し、出荷が再開されています。



やよいひめ

標高10mの平坦地から1,400mの高冷地まで、豊かに広がる耕地そして、きれいな水と空気、全国トップクラスの日照時間……群馬には、豊富で多彩な農畜産物を生み出す、確かな理由があります群馬だからおいしい! 季節の農畜産物の情報をレポートします

甘楽富岡地域

11月中旬～12月中旬

甘楽富岡地区では、こんにやくイモが掘取り最盛期を迎えています。こんにやくイモは群馬を代表する特産物で、収穫量は全国第一位、およそ九割のシェアを誇っています。産地ならではの生芋こんにやくは、通常販売されている精粉(加工した原料)から作ったこんにやくと違い、コシや歯切れが独特です。

おでんにはもちろん、すき焼きにもしたらきが欠かせません。寒い冬は、群馬のこんにやくを使ったアツアツのメニューをお楽しみください。



こんにやくイモ

嬬恋村中之条町六合地区長野原町

11月下旬

出荷最盛期!

ベニバナインゲン、別名「花豆」が出荷最盛期を迎えています。一粒三センチほどの大ききのベニバナインゲンは、冷涼な気候でしか実を付けられないため、標高が九〇〇～一三〇〇mの高冷地で栽培されています。群馬県では、北西部に位置する嬬恋村や中之条町、長野原町の特産品です。

この冬は、ベニバナインゲンで煮豆作りにチャレンジしてみたいいかがでしょうか。その味は秀逸です。



ベニバナインゲン